

	<h2>写真展「がんとともに生きる。」を開催</h2> <h3>～ LAVENDER RING MAKEUP &amp; PHOTOS WITH SMILES ～</h3>
と き	9月22日（木）から29日（木）まで
と ころ	区役所本庁舎アトリウム（豊玉北 6-12-1）
<p>区は、22日（木）から、がん予防啓発のため、写真展「がんとともに生きる。～LAVENDER RING MAKEUP &amp; PHOTOS WITH SMILES」とパネル展を開催している。</p> <p>写真展は昨年に引き続き、がんになっても笑顔で暮らせる社会を目指して活動する“LAVENDER RING”とのコラボで取り組む。LAVENDER RING 発起人のひとりが区内在住ということから、企画の実現につながった。</p> <p>展示している写真は、LAVENDER RINGが行っているイベント「MAKEUP &amp; PHOTOS WITH SMILES」で制作したもので、がんに罹患したことのある人たちが、その人らしくメイクし、いきいきとした姿を披露している。</p> <p>同時開催のパネル展は、区と協力してがん予防啓発に取り組む、順天堂大学練馬病院がん治療センターと協力して作成したパネルを展示。「がんという病気について」、病気がわかったときからの「緩和ケア」、「がん相談支援センター」を紹介、がんに関する冊子も配布する。昨年度の展示を見た方からは「一人一人の笑顔に感動しました」「明るく前を向いて、がんと共生していける世の中であってほしい」との声が寄せられた。</p> <p>区の担当者は、「がんとともに自分らしく生きている人たちの素敵な笑顔を見てください。ご覧になった方の誰もがきっと勇気をもたらさるはずです。」と話す。</p>	



#### 【参考】LAVENDER RING

がんになっても笑顔で暮らせる社会を目指して、2017年に発足。企業や人、行政、学校、病院など、活動の趣旨に賛同した有志の方たちが自由に参加し、それぞれが「できること」を持ち寄りながら、がんになっても笑顔で暮らせる社会の実現を目指して具体的なアクションを起こしていく。

「MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES」は、がんサバイバー\*をその人らしくメイクし、そのいきいきとした姿を写真に収めて発信しようという活動。がんサバイバーの皆さんに資生堂のスタッフがヘア・メイクアップを施し、フォトグラファー・金澤正人（資生堂クリエイティブ株式会社）が撮影。がんサバイバー自身が「大切にしていること」を記入し、「世界で一枚だけのポスター」にしてその場でプレゼントしている。

※LAVENDER RINGにおいては、がんと診断された方、治療中、経過観察中、寛解された、がんに罹患したことのあるすべての方たちを「がんサバイバー」と表記している。

#### 【これからの区の取り組み】

区は、10月1日から11月25日までの期間に、がん患者とその家族を対象にしたWEB版ニーズ調査を実施する。がんになり患ってから日常生活での困り事を中心に聞き取り、がんになっても安心して暮らせるための施策を検討していく。

#### 【問い合わせ】

練馬区 健康推進課 健康づくり係

電話 03-5984-4624